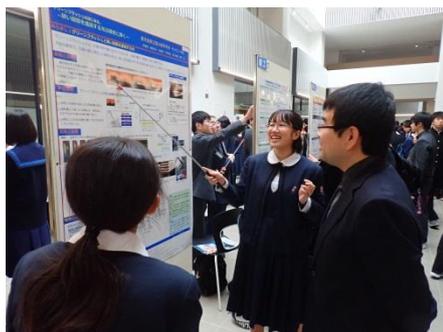


九州大学「世界に羽ばたく高校生の成果発表会」

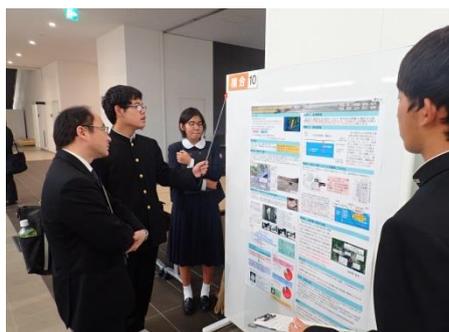


1 九州大学「世界に羽ばたく高校生の成果発表会」とは

12月22日(土)、九州大学で行われた「世界に羽ばたく高校生の成果発表会」に、本校生11名が参加しました。この発表会は、同大学が2016年度から「九州大学アカデミックフェスティバル」の一環として行っている高大連携事業で、本年度は、九州・山口地区のSSH校・SGH校や、九州大学との連携校など多くの高校が参加しました。



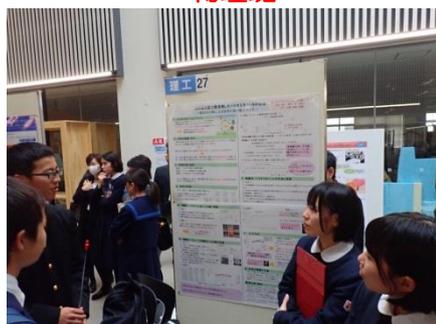
物理班



化学班



生物班



地学班



授賞式



講演スクリーン

2 ポスターセッションで最優秀賞と優秀賞を獲得

ポスターセッションでは、人文社会系12本、理工系28本、生物系16本、複合系10本の、4分野66本の発表があり、国分高校は、化学班と物理班が理工系分野、生物班が生物系分野、地学班が複合系分野から、計4本の発表を行いました。その結果、**生物班が最優秀賞(第1席)**、**化学班が優秀賞(第3席)**を獲得するという、素晴らしい成果をあげることができました。理数科の探究活動は、本校SSH活動の最先端を担っており、特色ある人材育成活動として地域にも定着しつつあります。これからもより一層地域連携を深めながら、進化し続けることを期待します。

3 基調講演

ポスターセッションの後、株式会社オリエント研究所代表取締役、吉藤健太郎氏による基調講演がありました。吉藤氏は「サイボーグ時代の人生戦略」と題して、病弱で不登校も経験した幼少時代から、傾かない車椅子を製作してISEF世界3位となった高校時代、そして研究所を立ち上げて、人々の孤独の解消をめざす分身ロボット「オリヒメ」を開発するに至るまでの半生を、ユーモアを交えながら楽しく話をして下さいました。生徒たちは、寝たきりの人たちがオリヒメを活用して働いているカフェの話などを聞いて感動し、**人間の情熱と科学の力によって人類の繁栄に貢献できること**を実感しました。この日の感動を忘れず、これからの人生に生かして欲しいと思います。



